

統合人事パッケージ

トヨタ北海道に導入

電 通 国 際
情 報 サービス

電通国際情報サービスはトヨタ自動車北海道（北海道苫小牧市）の人事系基幹システムを刷新した。統合人事パッケージ「ポジティブ」を活用し、給与シフトが導入支援と追加開発を担当した。受注額は数億円とみられる。これまで別々だった人事、給与、就業管理の各システムを統合し、人事管理業務の運用負荷を低減した。

ポジティブは豊富な標準機能特徴とする全面ウェブ対応のパッケージ。情報が一元管理でき、社内制度の変更や法改正に伴うシステム改修の負担も軽い。給与計算の高速処理も特徴で、トヨタ自動車北海道ではこれまで1回あたり1時間以上かかった計算処理を5分に短縮した。

シフトの変更や休暇の申請は追加開発によって電子化した。生産ラインには約200人のリーダーが在籍しており、これまで各リーダーが紙ベースで申請する形だった。電子化によって管理

担当者の負担を減らし、頻繁な生産調整にも対応しやすくなった。

トヨタ自動車北海道は

駆動ユニットを生産し、国内外に供給している。従業員は事業拡大に伴い2005年に比べて約1

・5倍の3200人まで増加。人事部門の業務効率化が急務だった。

電通国際情報サービスは部品メーカー間の競争激化なども背景に、今後もシステムの更新需要は増えるとみている。メーカーの海外進出に際して英語版なども投入。一層の販売拡大を目指す。